

## 『都市の経済学 小テスト No.7』

学籍番号：

氏名：

【各問の選択肢の中から、正しいものを選択しなさい。】(1点×9問=9点満点)

- 問1. 地主は自分の所有している土地を、一番( **高く**、安く )借りてくれる人に貸したい。
- 問2. 都市化による外部不経済が無い場合、家計の付け値地代は、都心から離れるにしたがって( 高く、 **低く** )なる。
- 問3. 都市化による外部不経済がある場合、都心に近い地点ほど対策費用が高くなる。対策費用がかかる場合、同一地点における家計の付け値地代は( 高く、 **低く** )なる。
- 問4. 問3の状況では、最も地価の高い場所は( 都心、 **都心から離れた地点**、 )に現れる。
- 問5. 社会全体の便益は、( **地主の地代収入**、家計の便益 )ではかることができる。
- 問6. オフィスの立地を制限するような土地利用規制によって、都市化の外部不経済を小さくすることが出来る。この時、外部不経済に対する家計の対策費用は( 高く、 **低く** )なる。
- 問7. 問6の状況では、同一地点での家計の付け値地代は問3に比べて、( **高く**、低く )なる。
- 問8. 問7の状況では、より高い地代収入が得られなくなる地点も( **ある**、ない )
- 問9. 社会全体の便益が大きくなるように、外部不経済を適切な水準に抑制するような土地利用規制は( **かけた方がよい**、かける必要はない )